

## 特別シンポジウムCS04

### 高校生シンポジウム（高校生による研究発表会）及びそれに関連した講演

勝 孝<sup>1</sup>，有元 佐賀恵<sup>1</sup>，加来田 博貴<sup>1</sup>

<sup>1</sup>岡山大院医歯薬

高校生とともに薬学を考えてみたい。薬学は、私たちのように研究の世界に関わる者のみならず、日常生活に通ずる、様々な分野に渡る学問領域です。とりわけ、高校生にとっては、化学、生物、物理などの知識があれば、とても身近に感じてもらえると思います。近年、研究活動を行っている高校も増えてきました。そこで、今回、岡山年会の特別企画として、高校生に日頃の研究成果を発表してもらえる場を提供し、薬学会参加の研究者とともに研究の魅力を共有し、薬学への興味をもっていただけるような機会をと、本シンポジウムを企画しました。発表は広い意味で薬学に関わるものであり、薬学関連分野の将来の発展の原動力ともなる若い世代に期待した新しい試みです。14 演題の講演内容をプログラム順に示すと、最初の 5 演題が薬関係、次の 5 演題が無機化学・物理化学・動物学・環境学などの科学、最後の 4 演題が天然物関連と多岐にわたっています。発表会の前にはランチョンセミナー、また後にも大学研究者によるジュニア向け講演があり、高校生に対して熱いメッセージが送られます。このシンポジウムを通じて、より多くの若い世代の人たちが薬学への道に一步踏み出すことを期待しています。